

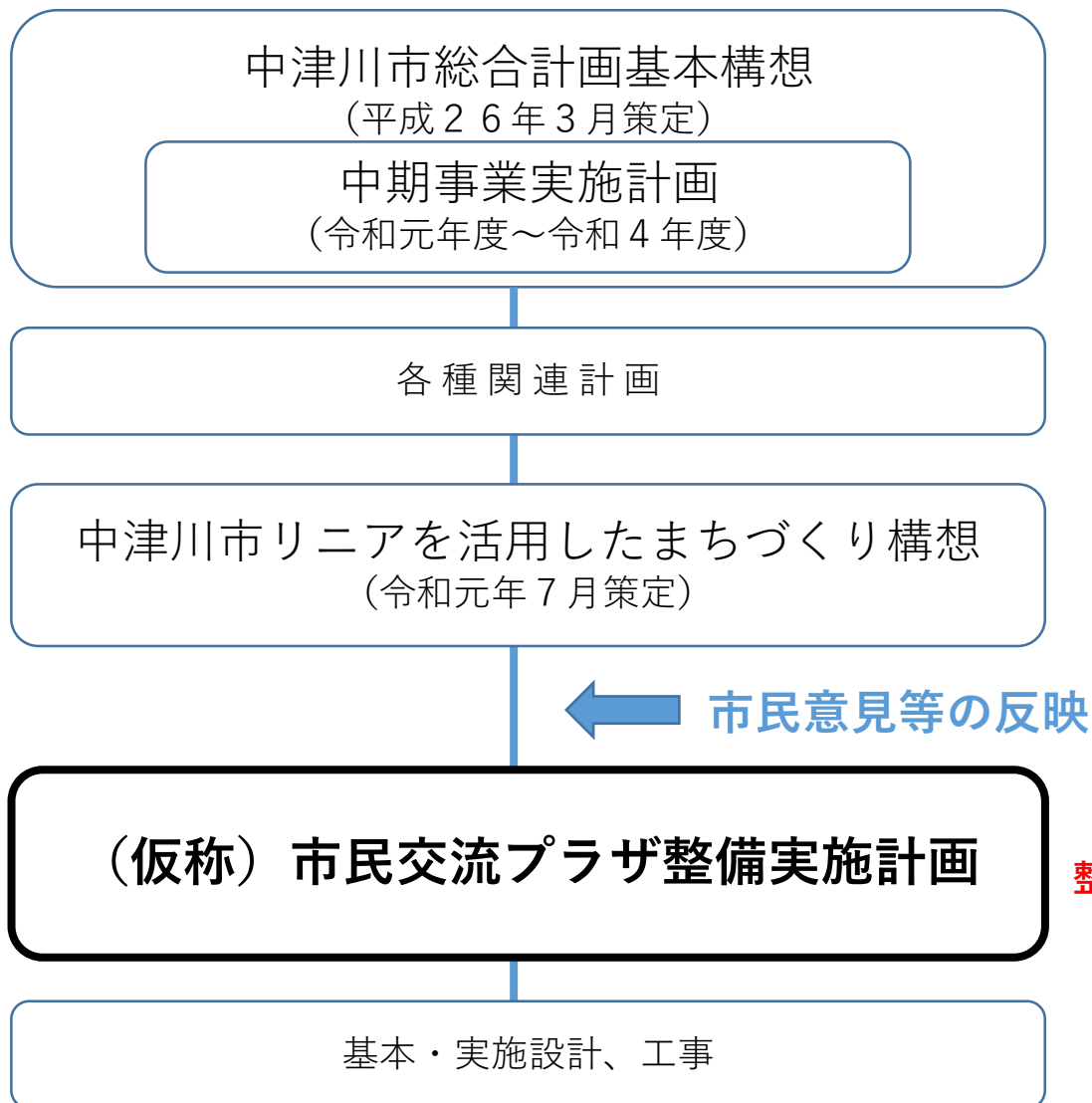
中心市街地活性化拠点施設

(仮称) 市民交流プラザ整備実施計画 (案)

— 概要版 —

令和 年 月

 中津川市



整備に向けた具現化を図る

(1) 基本理念

ひと、まち、未来を元気にする
交流と学びとにぎわいの拠点

(2) 基本方針

○子どもたちの健やかな成長を支える施設

子育てにやさしいまちづくりと若者の地元定着の推進に向けて、子育てしやすい環境を整え、親子の育ちと子育てを支援する施設

○市民の参加や活動からにぎわいが生まれる施設

子どもから高齢者まで幅広い世代が集い、様々な活動を通じて、人と人とのつながりを深め、まちのにぎわいを高める施設

○情報との出会いと学びを新たな創造につなげる施設

市民誰もが気軽に立ち寄れ、様々な情報や学びから豊かな暮らしや知識、創造力を育み、ひとづくりを担う施設

○中津川市の地域資源と魅力を発信していく施設

地域の観光資源の情報発信や市民と観光客との交流を図り、中心市街地と市全域の周遊を促進する施設

(3) 施設の機能



(4) 複合施設の特長と効果

- (1) サービスの多様化
- (2) 建設費、管理経費等の削減
- (3) アクセスの良い立地の有効利用
- (4) 中心市街地活性化への外的効果
- (5) 複合施設内の内的効果
- (6) 限られたスペースの有効利用

■導入機能のコンセプト・イメージ

I 子育て支援機能

(本編P.19～20)

- ・親子の交流を図り、女性活躍を促進させるサービスの提供
- ・親子が気軽に訪れ、安心して楽しく時間を過ごすことができる空間
- ・遊び場スペースと交流スペース、子育てに関する相談や一時預かりサービススペースを一体的に備えた空間
- ・社会での女性活躍をサポートする様々な情報を発信する場
- ・主な諸室：遊び場スペース、交流スペース、子育て支援サービススペース



遊び場スペース・
交流スペースイメージ

■ 導入機能のコンセプト・イメージ

II 市民交流機能

(本編P.21～23)

- ・ 市民の多目的な活動を促進し、交流の活性化を図る
- ・ オープンな空間づくりを心掛け、施設利用者同士の新たな交流や施設全体のにぎわいを創出
- ・ 会議や打合せ、講演会のほか、ダンスやヨガなどの軽運動系や文化活動のスペース、イベント、待ち合わせなどに利用できる多目的スペース
- ・ 生活に密着した行政情報や地域情報の閲覧、市民サービス窓口
- ・ 主な諸室：活動室、多目的スペース、市民サービススペース



会議風景イメージ



軽運動系活動イメージ



文化活動イメージ



多目的スペースイメージ

■ 導入機能のコンセプト・イメージ

Ⅲ 学び機能

(本編P.24～27)

- ・ 知識の習得や郷土の歴史文化を感じ、生涯を通じた学びを支援
- ・ 子どもや若者が利用しやすい魅力ある空間
- ・ 幅広い世代が気軽に立ち寄れ、人が集まり、新しい知との出会いと楽しみを備えたスペース
- ・ 主な諸室：書架・閲覧・展示スペース（一般書架、児童図書コーナー、小中高生向け図書コーナー、ブラウジングコーナー、郷土資料コーナー）、学習スペース、受付・管理スペース



書架・閲覧・展示スペースイメージ



ブラウジングコーナーイメージ

■ 導入機能のコンセプト・イメージ

IV 観光機能

(本編P.28～29)

- ・ 市民や観光客が気軽に立ち寄れる空間を作り、中津川市の魅力を発信
- ・ 観光案内機能により市内周遊を促進
- ・ 観光や地域資源の情報提供、中津川市の魅力を発信する観光案内機能
- ・ カフェやショップを配置し、施設利用者や観光客が憩いで自由な時間を満喫できるような空間
- ・ 主な諸室：情報発信スペース、ギャラリースペース、カフェ・ショップ、観光案内スペース

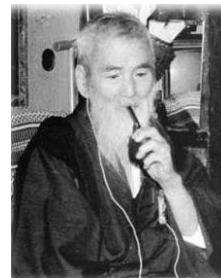
中津川市の偉人・
地域資源イメージ
(一例)



前田 青邨



島崎 藤村



熊谷 守一



中川 とも



青山 胤通



自然



歴史



伝統芸能



文化

■全体想定面積

(本編P.30)

(単位：m²)

【フロアイメージ】

機能名	諸室	面積目安	機能別合計
子育て支援機能	遊び場スペース	約200	約480
	交流スペース	約150	
	子育て支援サービススペース	約130	
市民交流機能	活動室	約650	約880
	多目的スペース	約200	
	市民サービススペース	約30	
学び機能	書架・閲覧・展示スペース	約1,740	約2,460
	学習スペース	約250	
	受付・管理スペース	約470	
観光機能	情報発信スペース	約40	約220
	ギャラリースペース	約100	
	カフェ・ショップ	約50	
	観光案内スペース	約30	
付帯機能	共用部（ロビーエントランス、トイレ、階段、エレベーター、授乳室、機械室など）	約760	約760
全体想定面積			約4,800



3階 遊び場スペース、交流スペース、子育て支援サービススペース、活動室、書架・閲覧・展示スペース



2階 書架・閲覧・展示スペース
学習スペース、受付・管理スペース



1階 活動室、多目的スペース、市民サービススペース、書架・閲覧・展示スペース、情報発信スペース、ギャラリースペース、カフェ・ショップ、観光案内スペース 7

(1) 施設全体

- ・安全性と使いやすさ、わかりやすい機能的な動線の確保
- ・フレキシブル性（柔軟性）の重視
- ・できる限り地元産材の利用
- ・心地よい色彩やデザイン性の採用

(2) ユニバーサルデザインへの配慮

(3) 景観への配慮

(4) 埋設杭の活用

(5) 環境・長寿命への配慮

(6) 防災への対応

(7) 屋上の利用検討

(8) セキュリティの確保

(1) 駐車場計画

- ・ 駐車場台数としては、想定利用者数に対し、利用時間帯や自動車分担率などの状況を勘案して台数を設定
- ・ イベント開催時の余裕を見込み、**概ね215台以上**の確保に努める。

平 常 時	イベント開催時
施設の敷地内および 周辺で概ね100台	近接するふるさとにぎわい広場 において115台以上

- ・ 管理機器の設置や使用ルールの制定など適切な管理運営手法を検討

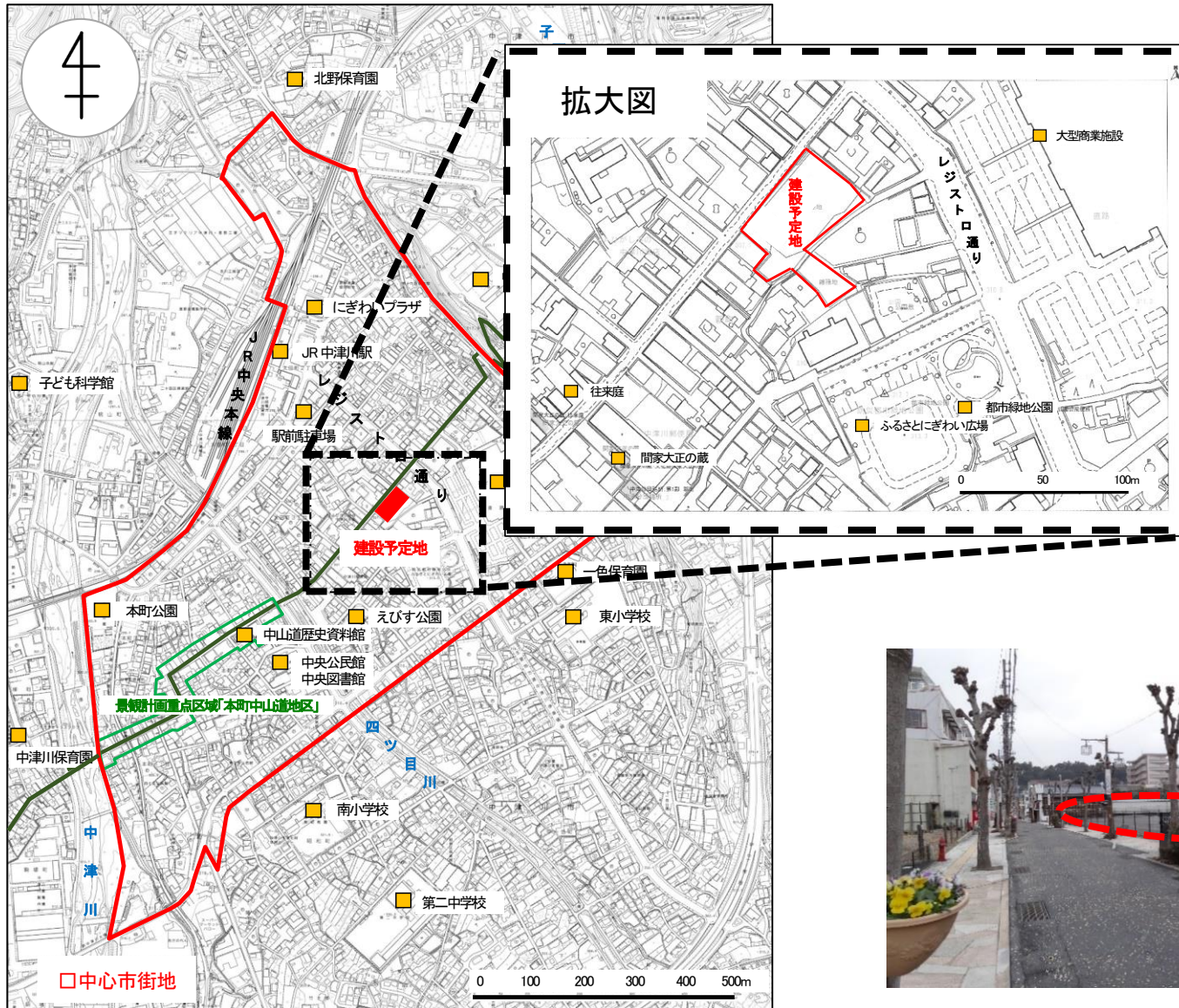
(2) 動線計画

- ・ 利便性、安全性、バリアフリー化の確保
- ・ 一方通行の北側道路のほかに、アプローチできる自動車動線の確保
- ・ 施設にアプローチしやすい配慮

■建設予定地・建設予定地における条件等

(本編P.35~37)

(1) 建設予定地の位置



(2) 敷地の条件等

所在地	中津川市新町地内
敷地面積	約 3, 6 0 0 m ²
用途地域等	<p>【敷地北側】 商業地域・近隣商業地域 (建ぺい率 8 0 %、 容積率 4 0 0 %)</p> <p>【敷地南側】 近隣商業地域 (建ぺい率 8 0 %、 容積率 3 0 0 %)</p>
防火地域	防火地域 (北側市道中心より 3 0 m)、準防火地域



【建設予定地の現況】

- ・各業務内容の性格、目的、管理運営の専門性や公正性、効率性など様々な観点から検討し、最適な管理運営形態を選択
- ・施設全体を横断的、総合的に統括するシステムづくり

特徴的業務 = 全体プロデューサー

- ・計画や方針の策定
- ・横断的、総合的なサービスの構築
- ・職員・スタッフの管理
- ・人的ネットワークの構築
- ・外部との連絡
- ・イベント、プログラムの企画、立案
- ・多目的スペースの活用
- ・施設、設備の保守・管理、警備
- ・カフェ・ショップ運営 など

子育て支援 機能業務

- ・遊び場スペースの管理や運営
- ・イベント、プログラム企画、立案
- ・一時預かりサービス
- ・情報発信、相談 等

市民交流 機能業務

- ・貸室業務
(受付及び精算等)
- ・イベント、プログラム企画 等

学び 機能業務

- ・図書資料管理
- ・レファレンス
- ・図書資料受入
- ・窓口サービス
- ・蔵書管理 等

観光 機能業務

- ・観光情報、地域情報発信や更新
- ・観光交流イベント企画
- ・案内 等

(1) 想定事業費の算定

○建物本体の建築工事費の目安

近年建設された全国の類似施設の実績等を参考に建設単価を仮定し、現時点での想定延床面積を基に**約20～23億円**と算定

○その他事業費

建物本体の建築工事費の他に、外構工事費、土地取得費、特殊設備費、設計監理費など関連事業費を想定

なお、全体の想定事業費は、設計を進める中で積算・精査を実施

(2) 整備スケジュール

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業工程	基本設計・実施設計		建設工事	準備 供用開始